



お知らせ

資料提供先

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

# 災害対策用機械の操作訓練を実施します。

## ～大雨に備え排水ポンプ車、照明車の操作手順を確認～

災害応急対策活動協定会社を対象に、災害が発生した際、河川及び道路を迅速に復旧するため、山口河川国道事務所が保有する排水ポンプ車及び照明車の操作訓練を実施します。

- ・ 訓練日時 令和8年5月26日（火）9：30～11：30  
（予備日：5月28日（木）9：30～11：30）
- ・ 訓練場所 山口県防府市大崎地先  
佐波川右岸4K200 佐野堰付近（別地図参照）
- ・ 訓練する機械 排水ポンプ車（30m<sup>3</sup>/min） 2台  
※幅15mの25mプールを約15分で排水可能  
照明車（ポール式、ブーム式） 2台  
※100m先で新聞を読める程度の明るさ
- ・ 訓練対象者 災害応急対策活動協定会社 約38名
- ・ その他 大雨注意報等が発令される見込みの場合は訓練を中止します。

※取材を希望される場合は、事前に下記担当者へ連絡をお願いします。

令和5年度  
山口市内における排水ポンプ車活動



■ 問い合わせ先  
国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所  
副所長 光井 伸典  
（担当）防災課長 尾土平 昌彦  
電話番号（0835）22-1795（防災課直通）

本資料は、山口河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しています。

山口河川国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

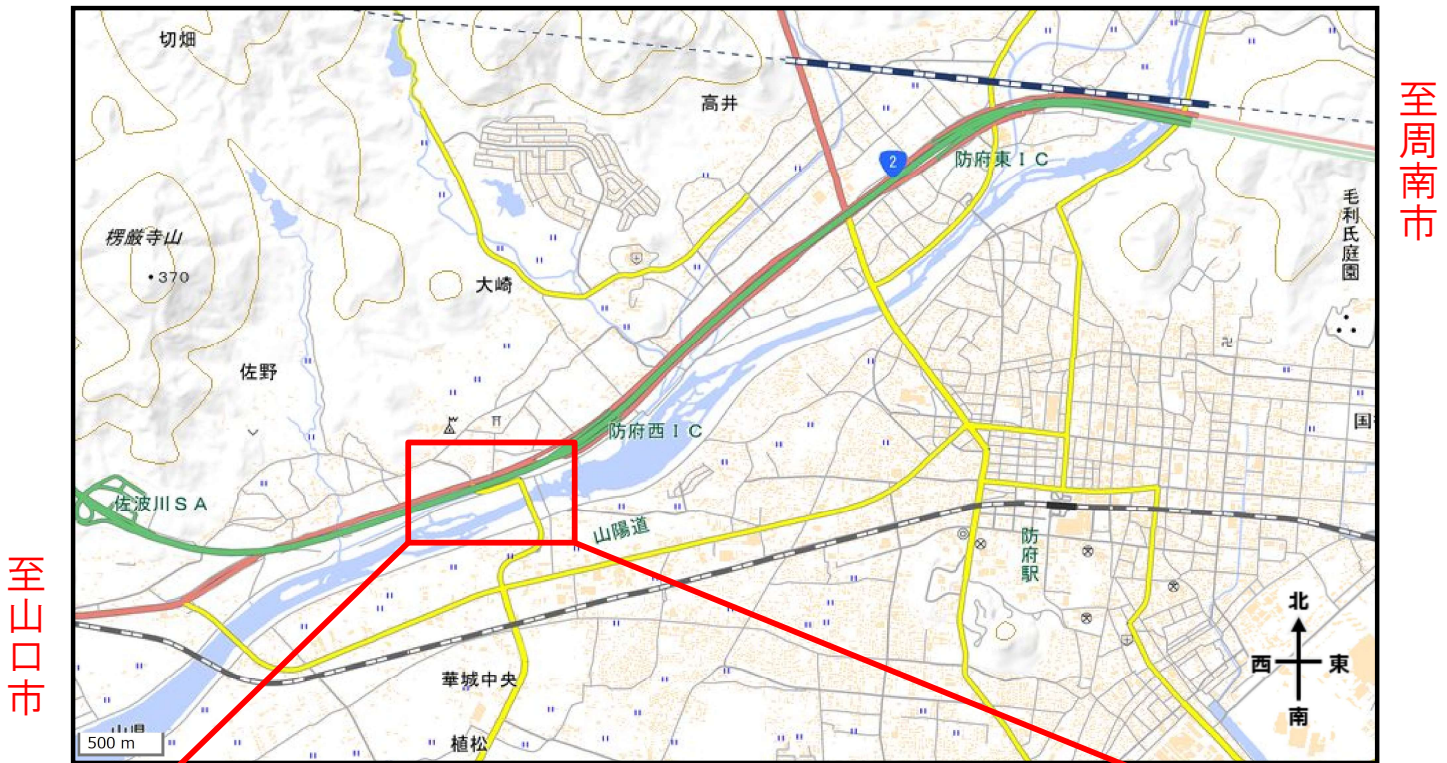
事業について詳しくはホームページをご覧ください。



最新情報などを配信しています。



# 災害対策用機械操作訓練 訓練場所



# 排水ポンプ車 (30m<sup>3</sup>/min)

山口河川国道事務所管内には、排水ポンプ車が事務所と佐波川出張所に1台ずつ配備されており、どちらも同じ規格です。

当該規格の特徴は以下のとおりです。

- ①重機を使用せずに設置可能な4台の排水ポンプ及び排水ホースを搭載させた車両。
- ②4台のポンプをフル稼働させた場合、一般的なプール(25m×15m)の水(約450m<sup>3</sup>)を約15分で排水可能



走行時



排水  
作業時

夜間に及ぶ作業では、視界確保のため照明車とセットで派遣される場合が多い。

主要諸元	
全長	8,400mm
全幅	2,400mm
全高	2,900mm
車両総重量	9,500kg
機関出力	162kW
燃料タンク	車両:150L×2 発電機:250L
乗車定員	2名
連続排水時間	約48h
総排水量	30m <sup>3</sup> /min (全揚程10mにおける)
排水ホース	20m×2本×4台分、10m×1本×4台分
水中ポンプ	4台(キャブタイヤケーブル40m)

# 照明車 (ポール式1.3kW×6灯)

山口河川国道事務所管内に配備されている2台の照明車のうち、佐波川出張所に配備されている車両が本車両であり、特徴は以下のとおりです。

- ①照明装置は2本の支柱に設置されており、鉛直方向に昇降可能。
- ②リモコンによる遠隔操作で照明装置の向きを調整可能  
(有線操作も可能)
- ③照明装置にLEDランプを採用することにより消費電力が低減
- ④照明装置部位にカメラを搭載し、通信装置を接続することにより、画像送信可能



走行時



照明点灯時

主要諸元	
全長	4,700mm
全幅	1,740mm
全高	3,410mm
車両総重量	5,215kg
機関出力	110kW
燃料タンク	車両:65L 発電機:75L
乗車定員	3名
連続照明使用時間	約37h 車両65L+発電機75L
最大地上高	約10m

# 照明車(ブーム式 1.3kW×6灯)

山口河川国道事務所管内に配備されている2台の照明車の内、国道に配備されている車両が本車両であり、特徴は以下のとおりです。

- ①照明装置はブームと折曲ブームの2本を起伏することによる高さ調整
- ②操作レバーによるブーム起伏、伸縮、旋回、折曲ブーム折曲、照明装置の回転を操作可能
- ③照明装置はLEDを採用



走行時



照明使用時

主要諸元	
全長	6,660mm
全幅	2,090mm
全高	3,280mm
車両総重量	7,770kg
機関出力	110 kW
燃料タンク	車両：77ℓ 発電機：58ℓ
乗車定員	2人
連続照明使用時間	約48h ※発電機・車両併用時
最大地上高	約20m